

大会運営細則

- 1 本細則は、必ずチーム全員に徹底させること。
- 2 試合規則は、グラウンドルールで特に定められた以外は、当該年度公認野球規則と競技者必携取り決め事項による。
- 3 ベンチは、組合せ番号の若い方を一塁側とする。
- 4 球場への入場
 - (1) 大和スタジアム
 - ア 第一試合のベンチへの入場は、試合開始予定時間の30分前（7時）以降。
 - イ 第二試合以降のチームは、指定する場所で待機し、前の試合終了後、指定する入場口からグラウンドに入場し、ベンチには役員からの指示に従って入ること。
 - (2) 下福田野球場
 - ア グラウンド内に入場できるのは、当該試合チームだけ。
 - イ 第二試合以降のチームが前の試合中に入場できるのは、代表者、キャプテン及び先発バッテリーのみ。（他の選手は駐車場等で待機）
 - ウ 第二試合以降の全選手等の入場する方法は、前の試合終了後、1塁側チームはライト出入口からライト側グラウンドに入場し、3塁側チームはレフト出入口からレフト側グラウンドに入場すること。（前のチームと交差しないこと）
 - エ 試合終了後は、1塁側チームは荷物を持ってライト出入口から速やかに球場外に退場、同様に3塁側チームはレフト出入口から退場すること。
- 5 試合予定チームは、球場に到着後速やかに本部でメンバー表4部を受け取り、試合開始予定時間30分前までに本部に提出し、攻守を決める。当日やむを得ず監督、主将が不在の場合は、メンバー表に代理者を明示する。
- 6 試合開始予定時間前でも、前の試合の結果によっては開始することがある。
- 7 試合開始時間になっても、会場に来ないチームは棄権とみなす。
- 8 試合中、ベンチに入れる者は、登録されたチームの代表者、監督、選手、マネージャー及びスコアラーとする。
- 9 雨天の場合でも球場が使用可能な状態の場合は、試合を行う。
- 10 正式試合、試合回数、制限時間、コールドゲームについて
 - (1) 制限時間の計測は、試合前の審判員の合図（「集合」）でスタートする。
 - (2) 全試合で指名打者制を採用することができる。
 - (3) A級は9回戦とし、1時間55分を経過したら、新しいイニングには入らない。得点差によるコールドゲームは5回以降10点差以上、7回以降7点差以上。
 - (4) B・C・D・壮年・シニア級は7回戦とし、1時間25分を経過したら、新しいイニングには入らない。得点差によるコールドゲームは3回以降10点差以上、5回以降7点差以上。
 - (5) B・C級の決勝戦は9回戦とし、1時間55分を経過したら、新しいイニングに入らない。得点差によるコールドゲームは5回以降10点差以上、7回以降7点差以上。
 - (6) D級・シニア級の決勝戦は7回戦とし、1時間45分を経過したら、新しいイニングには入らない。得点差によるコールドゲームは3回以降10点差以上、5回以降7点差以上。
 - (7) 制限時間内であれば延長戦を行い、なお、同点の場合は、D級は抽選とし、A・B・C・壮年・シニア級は引き分けとし、決勝戦及び決勝トーナメントに於いては抽選とする。
 - (8) 降雨その他によるコールドゲームは、5回以降正式試合とする。

- (9) 5回を終了しなくとも、制限時間を超えれば正式試合となる。
- (10) 夏季対策として、選手、審判員の健康管理のため、役員の指示により制限時間の中で給水タイムを設ける。
- 11 順位の決定について
- (1) 各級リーグ戦（A・B・C・壮年・シニア級）の順位は次の方法で決定する。
ポイント制とし、ポイントが多いチームが上位とする。勝利は3ポイント、負けは0ポイント、引き分けは1ポイントとする。
- (2) ポイント数が同数のチームが複数の場合は、次の方法で決定する。
ア 棄権試合がないチームが上位とする。不戦敗試合がないチームが上位とする。
イ 直接対戦の勝者を上位とする。引き分けの場合は全試合の総得失点差とする。
ウ 3チームが同数の場合は、勝ち数が多いチームを上位とし、なお同数の場合は、全試合の総得失点差とする。
エ 棄権及び不戦敗における得失点は、9回戦は9対0とする。7回戦は7対0とする。
- 12 試合終了後のグラウンド整備（トンボ掛け）について
- (1) 大和スタジアム
ア 1塁側のベンチのチームは、1塁及び2塁とする。
イ 3塁側のベンチのチームは、3塁及び投手マウンドとする。
ウ 本塁は、審判員及び役員とする。
- (2) 下福田野球場
本塁を除き両チームで適宜整備する。
- 13 ロッカールームの使用とベンチ入りについて
- (1) 大和スタジアム
ア ロッカールームの使用は、試合前と試合後とし、試合中はすべての用具はベンチに持ち込むこと。
イ 第2試合以降は、外野側入口から直接グラウンドに入場する。
ウ 前の試合チームがベンチを空けた後に用具をベンチに入れる。
- (2) 下福田野球場
前の試合チームがベンチを空けた後に用具をベンチに入れる。
- 14 試合前の練習について
- (1) 球場周辺の道路等で練習は行わない。
- (2) 大和スタジアムは、ベンチ入り前に地下の練習場で行えるが、練習後は、必ずトンボ掛けをする。
- (3) 各球場とも試合終了後、原則として試合前の練習ができるよう一定の間隔を開ける。
- 15 大会記録表彰の申告について
完全試合・ノーヒットノーラン等偉大な記録を達成した場合は、試合終了直後（ホームに整列時）に審判員に告知し、スコアシートを提示する。
- 16 チームの都合により出場できない場合の取扱いについて（不戦敗と棄権）
- (1) 試合予定日の前日以前に指定された方法により連絡のあったチームは、原則して不戦敗とする。当該試合予定が天候（雨等）及びグラウンド状況等により中止になった場合には再戦可能とする。
- (2) 試合日の当日に連絡のあったチームは、棄権とする。

- (3) 何の連絡もなく試合を棄権したチームは、当法人の規程に基づき処分する。
総合開幕式、抽選会等の欠席も同様とする。
連絡先：長島昇 事業部長宅 電話：046-262-8232
- 17 大会期間中の試合予定日、球場、予定時間等については、プレイボール・ダイヤル
(046-264-5555)で確認すること。
※ 試合予定・・・(毎週、火曜日～日曜日)
※ 雨天中止・・・(当日、午前8時以降)
※ ホームページで確認 <http://yamato-bbl.net>
- 18 選手登録変更について(メールによる方法で2度)
- (1) 期間 3月1日～5月31日まで
 - (2) 変更登録の有効は10日後の日曜日から
 - (3) 宛先 shimizu-kenji@yamato-bbl.net

令和3年1月1日から運用
令和5年1月1日一部修正
令和6年1月1日一部修正